

指定管理者施設管理評価シート (H18)		部	保健福祉部	課	高齢福祉課																																																																																																		
施設名	いけのはたデイホーム	指定管理者の名称	(福)台東区社会福祉事業団																																																																																																				
1. 指定管理者の概要 (業務内容、指定管理者施設、経営の状況)																																																																																																							
<p>【概要】台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して1986(昭和61)年10月に設立した社会福祉法人である。</p> <p>【事業内容】児童部門...児童館(7)、こどもクラブ(13) 高齢者部門...特別養護老人ホーム(3)、高齢者在宅サービスセンター(4)、地区ケアセンター(2)、ホームヘルプステーション(1)、在宅介護支援センター(3)、老人保健施設(1)、老人福祉センター(1)、老人福祉館(3) の運営</p> <p>【経営の状況】(17年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入 2,454,919,911円、歳出 2,310,246,072円、収支差額 144,673,839円 [公益事業特別会計]歳入 344,134,864円、歳出 296,549,026円、収支差額 47,585,838円</p>																																																																																																							
2. 施設の概要 (施設の所在地・規模等、施設によるサービス提供の概要・特徴、入所者数・対象者数等)																																																																																																							
<p>【所在地】台東区池之端2-1-22 【開設】平成10年12月1日 (8年経過) 【建物概要】延べ床面積 4310㎡のうち194㎡ 忍岡小学校内 鉄筋コンクリート造地上4階のうち1階の一部 【利用定員】15名 【職員数】8名 (内訳)施設長(兼任1)、生活相談員(兼任2)、事務職員(兼任1)、ケアカー(常勤1兼任1、短2)、看護師(短1)</p>																																																																																																							
3. 事業の概要、自主事業 (事業によるサービス提供の概要・特徴、事業の目標(利用者数等)、自主事業)																																																																																																							
<p>【事業の概要】通所介護サービス(送迎・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談・口腔ケア)、介護予防通所介護サービス(送迎・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談・運動器機能向上訓練・口腔ケア・アクティビティ等)</p> <p>【事業の特徴】事業団では、平成16年3月に「高齢者福祉施設運営方針」を策定。利用者本位のサービス提供、地域福祉機能の充実、透明性、信頼性の確保、事業団らしさの発揮、自立的、効率的運営の推進の5つの基本方針を掲げている。</p> <p>【事業の目標】平成18年度稼働率として、85%を目標値とする。</p> <p>【自主事業】自主事業は行っていない。</p>																																																																																																							
4. 施設の稼働状況 (利用実績(利用者数等)、目標値と実績値の比較、施設管理、トラブル事例等)																																																																																																							
<p>【稼働率目標】85%に設定。17年度の実績は84.6%。 【施設管理】平成10年6月1日開設(開設後8年経過)のため、計画的な修繕・保全が必要。 17年度延べ利用人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位時間</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6~8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>4~6</td> <td>339</td> <td>349</td> <td>323</td> <td>333</td> <td>319</td> <td>334</td> <td>332</td> <td>334</td> <td>337</td> <td>289</td> <td>303</td> <td>355</td> <td>3,947</td> </tr> <tr> <td>3~4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2~3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>339</td> <td>349</td> <td>323</td> <td>333</td> <td>319</td> <td>334</td> <td>333</td> <td>335</td> <td>338</td> <td>296</td> <td>304</td> <td>355</td> <td>3,958</td> </tr> <tr> <td>利用率(%)</td> <td>86.9</td> <td>89.5</td> <td>82.8</td> <td>85.4</td> <td>78.8</td> <td>85.6</td> <td>85.4</td> <td>85.9</td> <td>83.4</td> <td>78.9</td> <td>84.4</td> <td>87.6</td> <td>84.6</td> </tr> </tbody> </table>						単位時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	6~8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4~6	339	349	323	333	319	334	332	334	337	289	303	355	3,947	3~4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2~3	0	0	0	0	0	0	1	1	1	7	1	0	11	計	339	349	323	333	319	334	333	335	338	296	304	355	3,958	利用率(%)	86.9	89.5	82.8	85.4	78.8	85.6	85.4	85.9	83.4	78.9	84.4	87.6	84.6
単位時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																																																										
6~8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																										
4~6	339	349	323	333	319	334	332	334	337	289	303	355	3,947																																																																																										
3~4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																										
2~3	0	0	0	0	0	0	1	1	1	7	1	0	11																																																																																										
計	339	349	323	333	319	334	333	335	338	296	304	355	3,958																																																																																										
利用率(%)	86.9	89.5	82.8	85.4	78.8	85.6	85.4	85.9	83.4	78.9	84.4	87.6	84.6																																																																																										
5. 予算決算の推移 (単位:円)																																																																																																							
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																																																																																																	
予 算	貸金補助費等	1,945,000	0																																																																																																				
	料金収入等	24,773,000	26,100,000																																																																																																				
	管理経費	26,718,000	26,100,000																																																																																																				
決 算	貸金補助費等	4,406,012																																																																																																					
	料金収入等	27,419,981																																																																																																					
	管理経費	28,022,875																																																																																																					
	収 支	3,803,118																																																																																																					

6. 評価項目		
施設によるサービス提供		
(1)利用時間等の遵守[3]、(2)施設提供のための適正な人員配置[3]、(3)設備・備品の貸出[3]、(4)利用者の安全確保[3]、(5)利用承認、案内等の対応と接遇[3]、(6)苦情等への対応と報告[3]、(7)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]、(8)利用実績[3]		
【標準 8 項目、本施設は 8 項目を評価】		
事業		
(1)施設の目的に沿ってサービスを提供できているか[3]、(2)事業実施のための適正な人員配置[3]、(3)情報提供・接遇[4]、(4)利用者数等の目標達成[3]、(5)自主事業はサービス向上に役立ったか[-]、(6)自主事業の利用実績[-]、(7)苦情等への対応と報告[3]、(8)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]		
【標準 8 項目、本施設は 6 項目を評価】		
施設の管理		
(1)建物保守管理・設備機器安全確認[3]、(2)個人情報保護[3]、(3)備品の管理[3]、(4)清掃・警備・衛生管理[3]、(5)指定管理者が行う修繕[3]、(6)省エネ・省資源・環境配慮[3]、(7)業務の外部委託[3]、(8)震災等への対応[3]、(9)関係団体・地域との連絡調整[4]、(10)管理記録[3]		
【標準 10 項目、本施設 10 項目を評価】		
歳入歳出		
(1)管理経費等の縮減、縮減努力[5]、(2)事業経費見直しによる収支改善努力[3]、(3)利用者増等による収支改善努力[4]		
【標準 3 項目、本施設は 3 項目を評価】		
7. 評価		
「A+」(優良):協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。		
「A」(妥当):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。		
「A-」(課題あり):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成しているが、一部に課題がある。		
「B」(要改善):一部、協定等が遵守できていない、又は不測の事態等により目標に達していない。		
評価の観点	評価	課題等
施設によるサービス提供	A	利用者からの評価も全体的に高く、良好なサービス提供が行われている。現在のサービス水準を落とさずに、より一層のサービスの向上を図っていく。
事業(区の事業、自主事業)	A	各項目とも良好に行われている。
施設の管理(補修、緊急対応等)	A	現在のところ目立った不具合はない。
歳入歳出	A	補助金の交付を受けることなく、管理経費も縮減され良好な運営が行われている。
総合評価	A	全体的に良好である。
8. 課題への対応		
サービスの提供等、全体的に良好であるため、現在の水準を落とさずに、より一層の向上を図っていく。施設管理の面においては、今後大きな不具合が生じないよう計画的な保全に努めていく。		

指定管理者施設管理評価シート（H18）

部	保健福祉部	課	高齢福祉課
---	-------	---	-------

施設名	たなかデイホーム	指定管理者の名称	(福)台東区社会福祉事業団
-----	----------	----------	---------------

1. 指定管理者の概要（業務内容、指定管理者施設、経営の状況）

【概要】台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して1986（昭和61）年10月に設立した社会福祉法人である。

【事業内容】児童部門...児童館（7）、こどもクラブ（13）
 高齢者部門...特別養護老人ホーム（3）、高齢者在宅サービスセンター（4）、地区デイホーム（2）、ホームヘルプステーション（1）、在宅介護支援センター（3）、老人保健施設（1）、老人福祉センター（1）、老人福祉館（3）の運営

【経営の状況】（17年度決算ベース）
 【社会福祉事業会計】歳入 2,454,919,911円、歳出 2,310,246,072円、収支差額 144,673,839円
 【公益事業特別会計】歳入 344,134,864円、歳出 296,549,026円、収支差額 47,585,838円

2. 施設の概要（施設の所在地・規模等、施設によるサービス提供の概要・特徴、入所者数・対象者数等）

【所在地】台東区日本堤2-25-10
 【開設】平成10年12月1日（8年経過）
 【建物概要】延べ床面積 5980㎡のうち155㎡ 田中小学校内
 鉄筋コンクリート造地上5階のうち1階の一部
 【利用定員】15名
 【職員数】8名
 （内訳）生活相談員(兼任2)、機能訓練指導員(1)、事務職員(兼任1)、ケアカー(短2)、看護師(短兼任1)、その他(アルバイト1)

3. 事業の概要、自主事業（事業によるサービス提供の概要・特徴、事業の目標(利用者数等)、自主事業）

【事業の概要】 通所介護サービス（送迎・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談・口腔ケア）
 介護予防通所介護サービス（送迎・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談・運動器機能向上訓練・口腔ケア・アクティビティ等）

【事業の特徴】事業団では、平成16年3月に「高齢者福祉施設運営方針」を策定。
 利用者本位のサービス提供、地域福祉機能の充実、透明性、信頼性の確保、事業団らしさの発揮、自立的、効率的運営の推進の5つの基本方針を掲げている。

【事業の目標】平成18年度稼働率として、85%を目標値とする。
 【自主事業】自主事業は行っていない。

4. 施設の稼働状況（利用実績（利用者数等）、目標値と実績値の比較、施設管理、トラブル事例等）

【稼働率目標】85%に設定。17年度の実績は64.2%。
 【施設管理】平成10年12月1日開設（開設後7年6ヶ月経過）のため、計画的な修繕・保全が必要。
 17年度延べ利用人数

単位時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6~8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4~6	243	251	256	254	267	237	217	239	243	238	252	294	2,991
3~4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2~3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	243	251	256	254	267	237	217	239	243	238	252	294	2,991
利用率(%)	62.3	64.3	65.6	65.1	65.9	60.8	55.6	61.3	60.0	63.5	70.0	75.4	64.2

5. 予算決算の推移

(単位：円)

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	総勘定収支	3,624,000	1,559,000			
	料金収入等	22,282,000	26,394,000			
	管理経費	25,906,000	27,953,000			
決 算	総勘定収支	3,624,000				
	料金収入等	20,224,938				
	管理経費	23,848,230				
	収 支	708				

6. 評価項目		
施設によるサービス提供		
(1)利用時間等の遵守[3]、(2)施設提供のための適正な人員配置[3]、(3)設備・備品の貸出[3]、(4)利用者の安全確保[3]、(5)利用承認、案内等の対応と接遇[3]、(6)苦情等への対応と報告[3]、(7)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]、(8)利用実績[3]		
【標準8項目、本施設は8項目を評価】		
事業〔内容、利用者数の目標値等〕		
(1)施設の目的に沿ってサービスを提供できているか[3]、(2)事業実施のための適正な人員配置[3]、(3)情報提供・接遇[4]、(4)利用者数等の目標達成[3]、(5)自主事業はサービス向上に役立ったか[-]、(6)自主事業の利用実績[-]、(7)苦情等への対応と報告[3]、(8)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]		
【標準8項目、本施設は6項目を評価】		
施設の管理		
(1)建物保守管理・設備機器安全確認[3]、(2)個人情報保護[3]、(3)備品の管理[3]、(4)清掃・警備・衛生管理[3]、(5)指定管理者が行う修繕[3]、(6)省エネ・省資源・環境配慮[3]、(7)業務の外部委託[3]、(8)震災等への対応[3]、(9)関係団体・地域との連絡調整[3]、(10)管理記録[3]		
【標準10項目、本施設10項目を評価】		
歳入歳出		
(1)管理経費等の縮減、縮減努力[3]、(2)事業経費見直しによる収支改善努力[3]、(3)利用者増等による収支改善努力[3]		
【標準3項目、本施設は3項目を評価】		
7. 評価		
「A+」(優良):協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。		
「A」(妥当):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。		
「A-」(課題あり):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成しているが、一部に課題がある。		
「B」(要改善):一部、協定等が遵守できていない、又は不測の事態等により目標に達していない。		
評価の観点	評価	課題等
施設によるサービス提供	A	介護サービス評価より、利用者からの評価も全体的に高く、良好なサービス提供が行われている。現在のサービス水準を落とさずに、より一層のサービスの向上を図っていく。
事業(区の事業、自主事業)	A	概ね良好に行われているが、稼働率が目標値に比べてやや低い。
施設の管理(補修、緊急対応等)	A	現在のところ目立った不具合はない。
歳入歳出	A	収入が増加しており、補助金交付額は減少している。
総合評価	A	全体的に良好である。
8. 課題への対応		
稼働率が目標値に比べやや低いため、今後は稼働率向上のために、より一層職員及びサービスの質の向上に取り組む。また、施設管理の面においては、今後大きな不具合が起きないように計画的な保全に努める。稼働率についても、目標値達成のために今後一層の努力、工夫をしていく。管理経費についても、人件費の削減に努める。		

指定管理者施設管理評価シート（H18）

部 保健福祉部 課 高齢福祉課

施設名	たいとう高齢者在宅サービスセンター	指定管理者の名称	(福)聖風会																																																																																																		
1. 指定管理者の概要（業務内容、指定管理者施設、経営の状況）																																																																																																					
<p>【概要】社会福祉法人聖風会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、昭和30年1月6日に設立した社会福祉法人である。</p> <p>【業務内容】{1}第一種社会福祉事業：特別養護老人ホーム（5施設）・軽費老人ホーム（1施設） {2}第二種社会福祉事業：高齢者在宅サービスセンター（8施設）・短期入所（5施設）・支援センター（5施設）・ヘルパーステーション（2施設） {3}公益を目的とする事業：ケアマネジメントセンター（8施設）</p> <p>【経営の状況】(17年度決算) [社会福祉事業会計]歳入 3,815,883,614円 歳出 3,549,024,683円 収支差額 266,858,931円 [公益事業会計]歳入 84,343,949円 歳出 72,378,388円 収支差額 11,965,561円</p>																																																																																																					
2. 施設の概要（施設の所在地・規模等、施設によるサービス提供の概要・特徴、入所者数・対象者数等）																																																																																																					
<p>【所在地】台東区台東1-25-5 【開設】平成13年6月1日（5年経過） 【建物概要】延べ床面積 21236㎡のうち1147㎡ 鉄筋コンクリート造地上14階地下2階のうち3階の一部 デイルーム、機能訓練室、談話室、クリンルームなど 【利用定員】一般30名、認知症12名 【職員数】18名（平成18年4月現在） （内訳）生活相談員(2)、看護師(3)、機能訓練指導員(4、兼務)、事務(1)、ケアワーカー(5、パート6)</p>																																																																																																					
3. 事業の概要、自主事業（事業によるサービス提供の概要・特徴、事業の目標(利用者数等)、自主事業）																																																																																																					
<p>【事業の概要】通所者の健康管理、機能訓練、生活介護（食事・介護・排泄・入浴）季節行事や年間の防災訓練等の事業。 【事業の特徴】社会福祉法人聖風会では、相手の立場で見る・聴く・考える 相手の笑顔・自分の笑顔 その人がその人らしく生きることを運営方針として掲げている。 【事業の目標】平成18年度稼働率として、一般デイサービス86%・認知症デイサービス81%を目標値とする。 【自主事業】自主事業は行っていない。</p>																																																																																																					
4. 施設の稼働状況（利用実績（利用者数等）、目標値と実績値の比較、施設管理、トラブル事例等）																																																																																																					
<p>【稼働率目標】一般デイ86%、認知デイ81%に設定。17年度の実績は一般デイ86.2%、認知デイ73.4。</p> <p>17年度延べ利用人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">（一般デイ）</th> <th colspan="6">（認知デイ）</th> </tr> <tr> <th>単位時間</th> <th>4～6月</th> <th>7～9月</th> <th>10～12月</th> <th>1～3月</th> <th>計</th> <th>単位時間</th> <th>4～6月</th> <th>7～9月</th> <th>10～12月</th> <th>1～3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6-8</td> <td>2,047</td> <td>2,105</td> <td>2,084</td> <td>1,811</td> <td>8,047</td> <td>6-8</td> <td>613</td> <td>637</td> <td>561</td> <td>474</td> <td>2,285</td> </tr> <tr> <td>4-6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4-6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3-4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2-3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2-3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,047</td> <td>2,105</td> <td>2,084</td> <td>1,811</td> <td>8,047</td> <td>計</td> <td>613</td> <td>637</td> <td>561</td> <td>474</td> <td>2,285</td> </tr> <tr> <td>利用率(%)</td> <td>87.5</td> <td>88.8</td> <td>88.0</td> <td>80.5</td> <td>86.2</td> <td>利用率(%)</td> <td>78.6</td> <td>80.6</td> <td>71.0</td> <td>63.3</td> <td>73.4</td> </tr> </tbody> </table>						（一般デイ）						（認知デイ）						単位時間	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計	単位時間	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計	6-8	2,047	2,105	2,084	1,811	8,047	6-8	613	637	561	474	2,285	4-6	0	0	0	0	0	4-6	0	0	0	0	0	3-4	0	0	0	0	0	3-4	0	0	0	0	0	2-3	0	0	0	0	0	2-3	0	0	0	0	0	計	2,047	2,105	2,084	1,811	8,047	計	613	637	561	474	2,285	利用率(%)	87.5	88.8	88.0	80.5	86.2	利用率(%)	78.6	80.6	71.0	63.3	73.4
（一般デイ）						（認知デイ）																																																																																															
単位時間	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計	単位時間	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計																																																																																										
6-8	2,047	2,105	2,084	1,811	8,047	6-8	613	637	561	474	2,285																																																																																										
4-6	0	0	0	0	0	4-6	0	0	0	0	0																																																																																										
3-4	0	0	0	0	0	3-4	0	0	0	0	0																																																																																										
2-3	0	0	0	0	0	2-3	0	0	0	0	0																																																																																										
計	2,047	2,105	2,084	1,811	8,047	計	613	637	561	474	2,285																																																																																										
利用率(%)	87.5	88.8	88.0	80.5	86.2	利用率(%)	78.6	80.6	71.0	63.3	73.4																																																																																										
5. 予算決算の推移 （単位：円）																																																																																																					
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																																																																																															
予 算	貸金補助対価	8,685,000	7,094,000																																																																																																		
	料金収入等	109,491,000	110,090,000																																																																																																		
	管理経費	118,176,000	117,184,000																																																																																																		
決 算	貸金補助対価	9,363,000																																																																																																			
	料金収入等	106,538,436																																																																																																			
	管理経費	110,963,942																																																																																																			
	収 支	4,937,494																																																																																																			

6. 評価項目		
施設によるサービス提供		
(1)利用時間等の遵守[3]、(2)施設提供のための適正な人員配置[3]、(3)設備・備品の貸出[3]、(4)利用者の安全確保[3]、(5)利用承認、案内等の対応と接遇[3]、(6)苦情等への対応と報告[3]、(7)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]、(8)利用実績[3]		
【標準 8 項目、本施設は 8 項目を評価】		
事業		
(1)施設の目的に沿ってサービスを提供できているか[3]、(2)事業実施のための適正な人員配置[3]、(3)情報提供・接遇[4]、(4)利用者数等の目標達成[3]、(5)自主事業はサービス向上に役立ったか[-]、(6)自主事業の利用実績[-]、(7)苦情等への対応と報告[3]、(8)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]		
【標準 8 項目、本施設は 6 項目を評価】		
施設の管理		
(1)建物保守管理・設備機器安全確認[3]、(2)個人情報保護[3]、(3)備品の管理[3]、(4)清掃・警備・衛生管理[3]、(5)指定管理者が行う修繕[3]、(6)省エネ・省資源・環境配慮[3]、(7)業務の外部委託[3]、(8)震災等への対応[3]、(9)関係団体・地域との連絡調整[4]、(10)管理記録[3]		
【標準 10 項目、本施設 10 項目を評価】		
歳入歳出		
(1)管理経費等の縮減、縮減努力[4]、(2)事業経費見直しによる収支改善努力[3]、(3)利用者増等による収支改善努力[3]		
【標準 3 項目、本施設は 3 項目を評価】		
7. 評価		
「A+」(優良):協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。		
「A」(妥当):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。		
「A-」(課題あり):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成しているが、一部に課題がある。		
「B」(要改善):一部、協定等が遵守できていない、又は不測の事態等により目標に達していない。		
評価の観点	評価	課題等
施設によるサービス提供	A	介護サービス評価より、利用者からの評価も全体的に高く、良好なサービス提供が行われている。現在のサービス水準を落とさずに、より一層のサービスの向上を図っていく。
事業(区の事業、自主事業)	A	各項目とも良好に行われている。
施設の管理(補修、緊急対応等)	A	施設側で対応できる範囲においては良好な管理が行われている。開設から5年が経過しており、日常的な保全管理体制を強化し、適切な管理を行う。
歳入歳出	A	補助金、管理経費共に縮減されており、主に人件費の削減ができてい
総合評価	A	全体的に良好である。
8. 課題への対応		
サービスの提供等において、全体的に良好であるため、現在の水準を落とさずに、より一層の向上図っていく。施設管理の面においては、今後大きな不具合が生じないよう計画的な保全に努めていく。		

指定管理者施設管理評価シート(H18)		部	保健福祉部	課	高齡福祉課								
施設名	くらまえ高齡者在宅サービスセンター	指定管理者の名称	(福) 東京援護協会										
1 . 指定管理者の概要 (業務内容、指定管理者施設、経営の状況)													
<p>【概要】社会福祉法人東京援護協会は、時代の要請に基づき先駆的に社会福祉の充実を図るため、昭和24年5月に財団法人として設立し、昭和27年5月に社会福祉法人に組織変更した。</p> <p>【業務内容】1 . 高齡者部門 = 特別養護老人ホーム(4 施設)、ケアハウス(1 施設)、高齡者在宅サービスセンター(6 施設)、居宅介護支援事業所(6 施設)、在宅介護支援センター(2 施設)、地域包括支援センター(3 施設)</p> <p>2 . 障害者部門 = 知的障害者更生施設(2 施設)、知的障害者授産施設(4 施設)、身体障害者授産施設(3 施設)</p> <p>3 . その他部門 = 措置施設(3 施設)</p> <p>【経営の状況】(17 年度決算ベース)</p> <p>〔社会福祉事業会計〕歳入 2,725,263,458 円、歳出 2,674,613,067 円、収支差額 50,650,391 円</p> <p>〔社会福祉授産特別会計〕歳入 789,455,181 円、歳出 770,262,017 円、収支差額 19,193,164 円</p> <p>〔公益事業会計〕歳入 12,618,403 円、歳出 13,353,333 円、収支差額 734,930 円</p>													
2 . 施設の概要 (施設の所在地・規模等、施設によるサービス提供の概要・特徴、入所者数・対象者数等)													
<p>【所在地】台東区蔵前2 - 11 - 7 【開設】平成7年6月1日 (11 年経過)</p> <p>【建物概要】延べ床面積 3937㎡のうち574㎡ 特別養護老人ホーム蔵前内鉄骨鉄筋コンクリート造地上7階地下2階のうち6階の一部</p> <p>【入所定員】30名</p> <p>【職員数】15名</p> <p>(内訳) 施設長(兼任1)、相談員(1)、管理栄養士(兼任1)、ケアワーカー(常勤5、非常勤3)、看護師(常勤1、非常勤1)、事務員(1)、その他(アルバイト1)</p>													
3 . 事業の概要、自主事業 (事業によるサービス提供の概要・特徴、事業の目標(利用者数等)、自主事業)													
<p>【事業の概要】通所介護サービス(送迎、食事、入浴、生活介護、機能訓練、生きがい活動、相談等)、介護予防通所介護サービス(送迎、食事、入浴、機能訓練、口腔機能ケア、栄養ケアなど)、施設入浴サービス(送迎、入浴)などの事業。</p> <p>【事業の特徴】徹底した個別化を目指して一括活動プログラムは廃止し、本人の意向に添った個別プログラムでのサービスを提供している。医療的問題を抱える高齡者も前向きに受入を検討し、閉じこもり生活防止、家族負担の軽減等の理念で対応している。</p> <p>【事業の目標】稼働率は通所介護、介護予防通所介護の両サービスを合計して85%以上を目指す。施設入浴サービスは、機械浴槽の使用を通所介護サービスの入浴と調整しながら有効活用し稼働率アップを目指す。</p>													
4 . 施設の稼働状況 (利用実績 (利用者数等)、目標値と実績値の比較、施設管理、トラブル事例等)													
<p>【稼働率目標】85%に設定。17年度の実績は82.8%。</p> <p>【施設管理】</p> <p>(施設面) 平成7年6月1日開設 (開設後11年経過) のため、計画的な修繕・保全が必要。</p> <p>17年度延べ利用人数</p>													
単位時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6~8	0	0	10	45	54	52	79	80	78	83	77	106	664
4~6	664	693	632	613	631	613	619	591	516	481	484	526	7,063
3~4	9	9	7	8	8	9	6	4	5	4	0	0	69
2~3		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
計	673	702	649	666	693	674	704	675	599	568	561	632	7,796
利用率(%)	86.3	90.0	83.2	85.4	85.6	86.4	90.2	86.5	83.2	79.0	77.9	78.0	84.3
5 . 予算決算の推移 (単位 : 円)													
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度							
予 算	貸金補助対価	31,690,800	31,560,000										
	料金収入等	59,183,200	70,993,000										
	管理経費	90,874,000	102,553,000										
決 算	貸金補助対価	32,318,800											
	料金収入等	62,973,453											
	管理経費	86,944,663											
	収 支	8,347,590											

6. 評価項目		
施設によるサービス提供		
(1)利用時間等の遵守[3]、(2)施設提供のための適正な人員配置[3]、(3)設備・備品の貸出[3]、(4)利用者の安全確保[3]、(5)利用承認、案内等の対応と接遇[3]、(6)苦情等への対応と報告[3]、(7)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]、(8)利用実績[3]		
【標準8項目、本施設は8項目を評価】		
事業		
(1)施設の目的に沿ってサービスを提供できているか[3]、(2)事業実施のための適正な人員配置[3]、(3)情報提供・接遇[4]、(4)利用者数等の目標達成[3]、(5)自主事業はサービス向上に役立ったか[-]、(6)自主事業の利用実績[-]、(7)苦情等への対応と報告[3]、(8)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]		
【標準8項目、本施設は6項目を評価】		
施設の管理		
(1)建物保守管理・設備機器安全確認[3]、(2)個人情報保護[3]、(3)備品の管理[3]、(4)清掃・警備・衛生管理[3]、(5)指定管理者が行う修繕[3]、(6)省エネ・省資源・環境配慮[3]、(7)業務の外部委託[3]、(8)震災等への対応[3]、(9)関係団体・地域との連絡調整[4]、(10)管理記録[3]		
【標準10項目、本施設10項目を評価】		
歳入歳出		
(1)管理経費等の縮減、縮減努力[3]、(2)事業経費見直しによる収支改善努力[3]、(3)利用者増等による収支改善努力[3]		
【標準3項目、本施設は3項目を評価】		
7. 評価		
「A+」(優良):協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。		
「A」(妥当):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。		
「A-」(課題あり):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成しているが、一部に課題がある。		
「B」(要改善):一部、協定等が遵守できていない、又は不測の事態等により目標に達していない。		
評価の観点	評価	課題等
施設によるサービス提供	A	利用者からの評価も全体的に高く、良好なサービス提供が行われている。現在のサービス水準を落とさずに、より一層のサービスの向上を図っていく。
事業(区の事業、自主事業)	A	17年度に第三者評価にて職員の質の向上のための計画策定や、その計画を踏まえた研修の充実が指摘事項として挙げられていたが、18年度には改善されることとなった。
施設の管理(補修、緊急対応等)	A	開設から11年が経過しており、日常的な保全管理を適切に行う。
歳入歳出	A	補助金は減少しているが、業務委託費の増加に伴い管理経費が増加している。
総合評価	A	おおむね良好である。
8. 課題への対応		
職員一人ひとりの職務能力に応じた、個人別の育成(研修)計画の策定及びその計画を踏まえたOJTや研修を行い職員の質をより向上させていく。管理経費については業務委託費の削減に努める。		